

第1回 越前警察署協議会

開催日時	令和7年5月14日（水）午後 3時30分から
開催場所	越前警察署 2階講堂
出席者	越前警察署協議会委員 7名 福井県公安委員長 1名 越前警察署員署長以下 10名
協議会の概要	
1 委任状交付 2 会長選任 3 署長挨拶 4 自己紹介 5 議事概要 (1) 管内の治安情勢 (2) 署長の諮問 ①管内住民の財産を守るための犯罪防止活動の強化と特殊詐欺阻止活動の推進 ②共生を意識した在留外国人の安全対策と薬物犯罪の検挙 ③高齢者の交通死亡事故抑止と飲酒運転の根絶 6 意見・質疑及び応答 ○ 委員：刑法犯認知件数が、令和5年から6年にかけて90件から166件に増えているが、特別な傾向や理由みたいなのがあれば伺いたい。 ● 警察：認知件数が増加した内容として、自転車盗の被害が増加傾向にあることや、侵入窃盗という犯罪の増加、それに万引きの発生が増えている傾向がある。また、自動車を使った犯行が多く、高速道路を利用して県外等から流入してくるいわゆる半グレグループや匿流グループなどの犯行も認められるため、これらをしっかり分析して適切に対応していく方針である。 ○ 委員：昔に比べ昼夜を問わずパトカーが回っている姿を見ることが多く、犯罪の抑止になると思うが、実際に防止する策や広報などがあれば教えてほしい。 ● 警察：犯罪の発生時間帯、場所などを分析した結果を基に、パトカーによる警らや駐留警戒、不審者への職質などの対策を実施している。今後も、常に皆さんの目に留まるくらいパトカーで警らを行い、犯罪抑止を図っていきたい。 ○ 委員：最近、防犯カメラのことがニュースなどで出ているが、管内では昨年と比べて防犯カメラの設置数などは増えているのか。 ● 警察：防犯カメラの設置について、管内の企業や個人等に対して設置促進を働きかけたり助言している。また、設置するにはお金が掛かることから、補助金を出せないかなど行政や市町などと連携して、カメラが増えるような取り組みをしていきたいと考えている。 ○ 委員：以前、白バイが隠れて取り締まりを行っている場面を見かけたが、なぜ隠れてせずに、もっと目立つように姿を見せてやらないのか。	

- 警察：交通取り締まりに関しては、毎回警察官が姿を見せて取り締まりなど行くと、次第に警察官のいないところなら違反しても大丈夫だなといった考えを持つ方が出てくる。そのため、常に見える状況の中だけではなくて、いわゆる隠れて見えないような状態での取り締まりも平行して行うことで、日常的に交通法令違反の少ない道路環境を守っていこうという狙いであるから理解願いたい。
- 委員：特に朝の自転車通学の学生が多くて道路一杯に広がるし、ヘルメットはほぼ全員被っていない状態である。交通事故の危険性もあるがどうしたら良いか。
- 警察：学生に対する、自転車利用の指導は警察でも取り組んでいる。早朝の通学時間帯に必要な箇所で学生に対する指導・警告などを行っていきたい。
ヘルメットの着用に関しては、越前警察署だけでなく県警を挙げて取り組んでいる。今後行政や学校と協力して進めて行きたいと思う。
- 委員：色々な検挙数があるが、被害に遭う方や加害者になる方の年齢層の特徴というものはあるのか。
- 警察：SNS利用や特殊詐欺などの犯行で捕まる者は若い世代が多いと捉えている。被害者に関しては、高齢者から若年層など幅広いという印象がある。
- 委員：特殊詐欺が昨年度はひどく被害が増加しているようだが、福井県内や越前署管内で全容を突き止められたというのはどれくらいあるか。
- 警察：被害の届け出は詐欺に至らない場合や途中で看破した事例、相談で終わった事例など件数だけで絞りきれないところがある。また、警察は証拠に基づいて捜査していくが、犯罪者も拠点を移した海外から電話してきたり、海外のサーバを経由してメール送信するなど証拠化の厳しい状況にある。
- 委員：外国語とりわけポルトガル語を話せる警察官を増やすことは出来ないか。
また、彼ら外国人は民事や刑事などの区別が分からず、何でも警察へ相談に行こうとするため、警察と関係の有る無しが分かりやすいように出来ないか。
- 警察：毎年、県警察から2～3名の者が東京へ言語を勉強に行っている状況である。既にポルトガル語の通訳官の必要性は本部にも要請しているが、県全体で需要の大きい言語が優先されがちであることはご理解願いたい。
外国の方で、刑事か民事か分からないことであっても、警察の方へ気軽に相談に来てもらえば良いと考える。

7 福井県公安委員会委員長講評

協議会委員の皆様から活発に意見が出され、とても有意義な会議であった。

昨年度、越前警察署では、協議会からの提言に基づき各種取り組みを実施した結果、成果が見られたと聞いている。

北陸新幹線の県内開業を受け、越前警察署管内でも人流が増え情勢に変化が見られる。情勢の変化に対応しながら、本年度も協議会委員からいただく提言に基づき、安全安心な社会の実現に向けて各種施策に取り組んでいただきたい。

8 会議の状況

